

【臨床研究のお知らせ】

食物経口負荷試験の安全な実施とその結果に基づく食物アレルギーの診断に関する後方視的研究

小児科および小児アレルギー外来に通院中の皆さまへ

当院では食物アレルギーの評価に際してより患者さんの負担の少ない方法を心がけております。その為、これまで当科で食物アレルギーの評価（採血、皮膚検査、食物経口負荷試験など）を行った患者さんの記録を整理し、比較検討することを行ってきました。例えば、特異的 IgE 抗体価（採血の値）がどの程度であれば食物経口負荷試験が良い結果となるかといったことなどに関して検討を行い、実際に日常の診療に生かしております。このような検討は今後も継続的に行っていく予定で、その方法について研究として公開いたします。

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

・食物アレルギー診療の質向上のため、これまで当院で採血検査、皮膚検査、食物経口負荷試験などを行った患者さんの記録を整理・検討させていただきます。

② 利用し、または提供する試料・情報の項目

- ・採血検査結果、皮膚検査結果、食物経口負荷試験結果、摂取記録表、診療録記録
- ・年齢、性別、分娩形式、乳児期の栄養方法など初診時の問診票で確認させて頂く項目

③ 利用する者の範囲

- ・研究責任者：春日井市民病院 小児科 医長 田上和憲
- ・共同研究者：春日井市民病院 小児科 医長 小林貴江、医師 中田如音、
栄養管理室 井関夏実

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- ・研究責任者：春日井市民病院 小児科 医長 田上和憲

⑤ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への情報提供を停止すること

・利用する記録は、個人情報に十分配慮した上で取り扱いをしますが、万が一ご同意頂けない場合は、その意思を担当医師に伝えて頂ければ、利用を停止させていただきます。

⑥ ⑤の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

・下記の連絡先に電話で連絡して頂くか、外来受診時に担当医師に伝えて頂く方法があります。

検討の結果はアレルギー診療全体の質向上に非常に有益であるため、「全体の〇%の人は〇〇だった」などのような形で国内外の学会や論文等で発表されることがありますが、その際にも個人情報特定されないよう十分に配慮して行います。

この研究に関するご意見やお問い合わせは下記までお願い致します。

研究責任者：春日井市民病院 小児科 医長 田上和憲

連絡先： 0568-57-0057 (代表) (月曜日～金曜日)